

# 平成30年度事業計画書

## 1. 事業運営方針

神戸市では、平成29年7月に「神戸港将来構想」を策定した。その中で、神戸港が目指すべき将来像「挑戦・進化を続けるみなと神戸」が掲げられ、「グローバルなサプライチェーンの中で、新たな価値を生み出すみなと（産業・港湾の目標）」、「ラグジュアリーな時・場・出会いで、新たな価値を生み出すみなと（にぎわい・都市の目標）」という二つの目標が定められている。

前者については、「国際コンテナ戦略港湾」を進め、コンテナ取扱量の増加に向けた取り組みを進めているところであり、平成29年の取扱量は292万4000TEUとなり、過去最高となった。後者については、昨年4月に、メリケンパークのリニューアル工事が完成した。今後も、様々なリニューアル等に取り組み、ウォーターフロント地区の魅力向上を進めていく予定となっている。

当協会においても、これら市の動きに歩調をあわせ、神戸港の更なる発展と振興に取り組んでいかなければならない。そのため、これまでの経験を活かし、客船誘致に努めるとともに、花火大会をはじめとする市民と港を結ぶイベントを実施する。また、神戸ポートタワー、神戸海洋博物館の管理運営、須磨ヨットハーバーなどの施設の指定管理、各種業務の運営受託、さまざまな会員サービス等について、会員、関係官庁、業界のご協力を得ながら、全力をあげて取り組んでいく。

なお、客船受け入れについて、平成30年は130隻が神戸港に入港する予定である。神戸ならではのおもてなし、手続きの円滑化など受け入れ体制の強化・充実等に取り組む、更なる客船誘致につなげていく。

当協会は設立から本年度で60年となるが、神戸港のさらなる賑いづくりを図る必要がある。そのため、当協会が培ってきた港のネットワークと(一財)神戸観光局が有する観光ネットワークを結びつけ、神戸港のさらなる振興を図っていくため、(一財)神戸観光局と統合に向けて協議を進める。

あわせて、協会が所有する「神戸海洋博物館」(開設31年)及び「神戸ポートタワー」(開設55年)については、建物・設備などの老朽化によりリニューアルが必要な時期にきていることから、神戸市による大規模リニューアル実施のため、平成30年度中の移管を進める。

## 2. 事業概要

### 1) 神戸港振興事業

積極的かつ効果的な神戸港への船舶と貨物の誘致を進めるとともに、周辺地域、関係団体などとの連携をはかりながら、親しみやすい港づくりの事業を展開し、神戸港の活性化をはかるため、次の諸事業を実施する。

#### (1) ポートセールス関連事業

① 客船誘致協議会の運営など客船誘致活動の推進と観光船等の振興

入港目標隻数 130隻（平成30年）

② 中古建機、中古自動車輸出企業及び神戸港進出企業との各ネットワーク協議会の運営  
(3回)

③ 国内外諸港との交流の実施等

④ 神戸港オリエンテーションの開催（4回）

⑤ 神戸港フォークリフト荷役技能向上大会の実施（参加予定者 30選手）

⑥ 初入港船・新規航路開設第1船歓迎行事等の実施（20回程度）

⑦ 神戸港案内業務の実施

⑧ 神戸港関係業界等との会議の開催

⑨ 神戸港カレンダーの発行（2,500部）

⑩ 国内外における神戸港セミナーへの協力

⑪ その他

#### (2) 市民と港を結ぶイベント・広報事業

① 市民見学会（クルーズ客船・帆船・練習船・進水式他）・体験航海等の実施（10回程度）

② 帆船・クルーズ客船等の歓送迎行事の実施（帆船:10・クルーズ:40計50回）

③ KOBEメリケンフェスタ2018 の実施（5月3日（木・祝）～5月5日（土））来場者見込6万人

④ 第40回神戸港カッターレースの実施（5月13日（日））参加予定 100チーム

⑤ 神戸まつり「ヨットレース」の実施（5月13日（日）、5月20日（日））参加予定 50艇

⑥ 神戸まつり「港の行事」の実施（5月18日（金））

⑦ 第17回Kobe Love Portみなとまつりの実施（7月15日（日）～16日（月・祝））

来場者見込 17万人

⑧ 第34回神戸港ボート天国の実施（7月16日（月・祝））来場者見込 6,000人

⑨ 第48回みなとこうべ海上花火大会の実施（8月4日（土））1万5千発、来場者見込30万人

- ⑩ みなと振興友の会の運営（150人）
- ⑪ 神戸港PR誌「神戸港からのたより」の発行（年4回）
- ⑫ フェイスブックなど、インターネットによる情報発信事業（150回程度）
- ⑬ その他

## 2) タワー・博物館事業

神戸ポートタワー及び神戸海洋博物館（カワサキワールドを含む）を通じ、神戸港を広くPRすることにより、港への理解と親しみやすい港づくりに寄与し、あわせて港湾・海事思想の普及をはかるため、タワー・博物館事業を実施する。

### (1) タワー事業

神戸ポートタワーは昭和38年の開設以来、みなと神戸のシンボルとして市民・観光客に親しまれてきた。鋼管パイプをつづみ型に組み合わせた斬新かつ優美な構造だけでなく、約7,000個のLEDによる夜間のライトアップは、ウォーターフロントエリアの夜景を彩る中心的な施設として高く評価されている。

前年度に引き続き平成30年度も民間事業者と連携したイベントの充実や、夜間を中心とした貸し切り利用の誘致を図るなどして、集客増に努める。

また、周辺エリアとの一体的な活性化を図るため、平成30年度中の神戸市への譲渡(公設化)を進める。

#### ① 集客イベントの実施

- ・こどもの日、七夕、クリスマス、元旦初日の出展望、節分、バレンタイン、雛祭り等の四季折々のイベント
- ・展望の日（10月1日）イベント・ハロウィン（10月31日）イベント
- ・チャレンジ476（体育の日に実施する階段登りイベント） など

#### ② 民間事業者と連携したイベントの企画・実施

- ・民間の企画会社等と連携し、新たな集客イベントを実施することで、観光客以外の入場者の増加に努める。
- ・営業終了後の時間帯を活用した貸し切りイベントを誘致する。

#### ③ 入場者数（目標値） 有料入場者 350,000人

## (2) 博物館事業

神戸海洋博物館は、神戸開港120年記念事業として昭和62年4月にオープンした。

「海から港から神戸が始まり、未来に船出する」のコンセプトで展示した「海洋博物館」と川崎重工業の企業博物館「カワサキワールド」を併設する施設として魅力ある企画展等を実施する。また、博物館のリニューアル・長期的安定運営のため、平成30年度中の神戸市への譲渡(公設化)を進める。

### ① 展示・企画展等

- ・モデルシップ友の会「ザ・コンパス作品展」 (4月15日(日)～5月13日(日))
- ・「海の絵画コンクール入賞作品展」(展示協力) (7月10日(火)～7月31日(火))
- ・「水中写真展～スキューバダイビングの神秘～」(8月予定)
- ・「第29回マリナーズ・アイ展」(展示協力) (9月26日(水)～10月11日(木))
- ・「海上保安庁展2018」 (10月16日(火)～11月25日(日))
- ・「2019年世界の船会社等カレンダー展」(12月下旬～1月下旬)
- ・「神戸海洋博物館ボトルシップ愛好会作品展」(12月下旬～1月下旬)
- ・「モーターサイクルフェア2019」 (2月上旬～中旬)
- ・「帆船模型教室生徒作品展」(3月初旬～中旬)
- ・みなとの知育楽座Part10(年間6回開催予定:土曜日)
- ・夏休みボトルシップ教室・帆船模型教室 など

### ② 入館者数(目標値) 有料入館者 205,000人

### ③ 屋外展示物の管理・運営等

- ・メリケンパークの神戸港震災メモリアルパーク
- ・無人潜水機「マリン・バード」、大型コンテナ船のタービン、海上コンテナ、錨、トリガー装置、復元帆船「サンタ・マリア」モニュメント(望楼・錨)、フィッシュダンスモニュメント

## (3) プロモーション活動の推進

(一財)神戸観光局、メリケンパーク地区の観光船、ホテル及び周辺の商業地域等と連携を図り、積極的なプロモーション活動を実施する。

### 3) 施設の指定管理及び各種運営受託

神戸港を利用する人達をはじめ、広くユーザーへのサービスの充実をはかるとともに、親しみやすい港づくりを推進するため、次の施設の管理・運営事業等を実施する。

- ① 須磨ヨットハーバーの管理運営（指定管理） 利用船舶 225隻
- ② 神戸ポートターミナル・中突堤旅客ターミナルの管理運営（指定管理） 利用隻数130隻
- ③ 神戸港震災メモリアルパークの管理運営（指定管理）
- ④ 中突堤中央ビルの運営
- ⑤ メリケンパーク駐車場・かもめりあ駐車場及びメリケン臨時駐車場等の運営受託  
利用台数見込 20万台
- ⑥ メリケンパーク緑地管理業務受託
- ⑦ 港湾幹線道路等料金徴収業務受託 通行台数見込 1,200万台
- ⑧ メリケンパークレストラン及びコンビニエンスストアの賃貸事業
- ⑨ メリケンパークレストハウス及びフィッシュダンス音楽練習場の運営  
音楽練習場利用件数見込 1,300件
- ⑩ フード・コンテナ店舗敷地の賃貸事業
- ⑪ 須磨海水浴場の運営付随業務受託
- ⑫ その他

### 4) 会員サービスの充実

会員サービス充実・向上事業として、「会員向けセミナー」を平成26年度から定期的で開催しており、平成30年度も引き続いて開催する。

〈平成29年度実績:2回開催〉

H29. 10. 26(木) 神戸空港は新たなステージへ〈参加者 80名〉

H30. 3. 28(水) 南京町150年のあゆみ 〈参加者 40名〉